

午前8時59分60秒 を見てみませんか？

NICT は日本標準時をつくって配っています。

前回(2009年1月1日)の
「うるう秒」挿入時の写真



2012年7月1日は1日が 1秒長い！

日本標準時の維持・通報を行っている情報通信研究機構では、今年7月1日(日)、3年半ぶりに「うるう秒」の挿入を行います。

「うるう秒」は、午前8時59分59秒と
午前9時00分00秒の間に午前8時59分60秒
として挿入されます。

一般の時計ではこの60秒を表示することはできません。

説明会を開催します！

当日は「うるう秒」についての説明会も開催しますので、是非お越しください。

8:30~9:30の間に4回実施いたします。

- ・なぜ、うるう秒の挿入が必要なのか？
- ・日本標準時はどのように作られ配信されているのか？

当日、展示室も9:00から12:00までオープンしています。
是非お立ち寄りください。

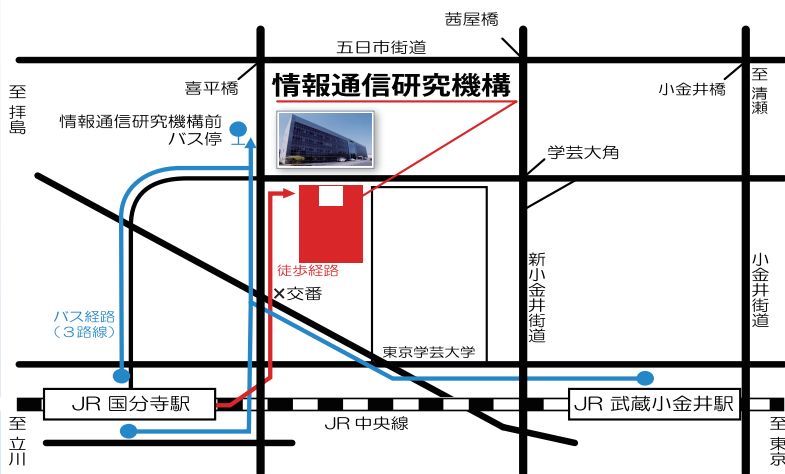
【交通のご案内】



武蔵小金井駅 北口5番乗り場 京王バス小平団地ゆき。
国分寺駅 南口京王バス 小平団地ゆき。
北口立川バス 昭和病院、小平団地中央、
大沼団地、上水営業所ゆき。

いずれも情報通信研究機構前下車。徒歩2分。
お帰りのバスは、国分寺駅方面または武蔵小金井
駅方面ゆきに乗車。

※ 当日、お越しの際は公共の交通機関をご利用ください。



会場 独立行政法人
情報通信研究機構

お問い合わせ 広報部 TEL:042-327-5322
URL: <http://www.nict.go.jp/>

※当日はスタッフが写真撮影しています。撮影した写真は当機構ホームページおよび出版物に掲載させていただくことがございます。その他の目的に使用することはございません。